

議 事 録

件 名	久留米市セーフコミュニティ再認証現地審査 外傷等動向調査委員会	
日 時	平成 30 年 7 月 30 日 (月) 18 : 20 ~ 19 : 20	
場 所	久留米シティプラザ 4 階 中会議室	
出席者	委 員	足達委員長、浅倉副委員長、内藤委員、井上委員
	事務局	江原主幹、松本主査 (安全安心推進課) 吉田次長、西村補佐、小野 (保健所総務医薬課)
欠 席 者	山下委員、橋本委員	
傍 聴 者		
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 出席者紹介 3. プレゼンテーション発表 「外傷等動向調査委員会の取り組みについて」 4. 質疑応答 5. 閉会 	
質 疑 審 査 員 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・データ分析の結果を実数で評価しているが、国や他の自治体と比較するため、実数とあわせて発症率や受傷率の算出について検討してみてもどうか。(実現可能かは別との前提で助言) ・厚木市でアジア会議があり、韓国の国レベルでの外傷データの収集・分析システム (7分野 206 指標) の報告をするので、機会があれば参考にされてはどうか。 	
審 査 員 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・データの収集に関して、3年ごとに過去1年間のケガや事故についてアンケートをとっているが、情報としては全て収集できていないと思うのでそのことを前提にすること。 ・児童・高齢者虐待、DVに関する情報収集について、公衆衛生の中のスクリーニング質問票が使えないか検討してみてもどうか。 ・データ収集のためのアンケートを全市的にするのではなく、学校などと連携し、学生に質問に答え続けてもらうなど、できるだけ費用がかからない方法を考えてみるかどうか。 ・事故やケガに関するデータ収集について、国などから予算を獲得するため、「健康」に関するものとあわせて調査をするなどしてはどうか。 	